

小田原有機の里づくり協議会（神奈川県小田原市）

R4補正
R5当初

68

背景・課題

当協議会では、栽培技術講習会や有機農産物販売会等を実施し、技術力向上や有機農業の普及に寄与してきたが、培ってきたノウハウが地域の生産者や作目等に波及していないことが課題となっている。今後、有機農業への新規参入や新たな栽培品目の有機転換等を推進する取組を地域ぐるみで実践することが必要。

成果目標

- 有機農業の面積拡大（いも類・露地野菜）
：0.5ha以上の拡大
- 有機農業で生産された農産物の販売数量
：3ポイント以上の増加
- 有機農業に取り組む農業者数の増加
：1人以上の増加

取組の内容

生産

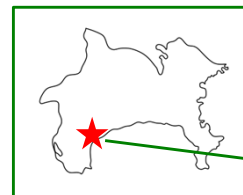
- ・市内農産物の有機転換実証
- ・有機JAS認証の取得推進
- ・栽培技術研修会の開催
- ・農福連携活用の有機農産物の生産及び有機農産物を原料としたジェラートの開発

流通

- ・流通合理化に向けた先進地の事例研究

消費

- ・有機農産物マルシェの定期開催



小田原市

構成員

小田原市有機農法研究会、農事組合法人小田原産直組合、NPO法人あしがら農の会

品目

果樹(キウイフルーツ、みかん等)、露地野菜、水稻



取組時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月



市内農産物の有機転換実証
(有機たまねぎ農家視察)



有機農産物を
原料とした
ジェラートの
開発



有機農産物マルシェの開催

普及に向けた取組

- ・市の特産物について有機転換の実証を行うことで、「地域のブランド農産物×有機農業」による付加価値向上や「有機農業×農福連携×6次産業化」のモデルケースを創出することにより、生産者の有機農業への転換を後押しし、取組拡大を目指す。
- ・JAの農産物直売所や商業施設等での有機農産物マルシェの定期的開催により、有機農業に対する消費者理解を醸成し、より一層の有機農産物の付加価値向上、販路拡大を図る。

問い合わせ先

神奈川県小田原市経済部農政課 TEL：0465-33-1494